

# 使用建築材料表

住宅等の居室  
住宅等の居室以外の居室

第  
換気回数

種換気設備  
(回 / h)

表 1

記号	建築材料	種別	記号	建築材料	種別
a			k		
b			l		
c			m		
d			n		
e			o		
f			p		
g			q		
h			r		
i			s		
j			t		

表 2

階	部屋名 (m <sup>2</sup> )	内装仕上げ の部分	種別	記号	幅(長さ) (P)	高さ (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	係数	使用面積 (m <sup>2</sup> )	使用面積合計 (判定結果)
							0		0	0  m <sup>2</sup> (OK)
							0		0	
							0		0	
							0		0	
							0		0	
	(m <sup>2</sup> )						0		0	
							0		0	
							0		0	
							0		0	
							0		0	
							0		0	
							0		0	
							0		0	
							0		0	
							0		0	
							0		0	
							0		0	
							0		0	
							0		0	
							0		0	
合計							0		0	

設計者資格  
設計者氏名  
印

記入例

使用建築材料表

住宅等の居室  
住宅等の居室以外の居室

居室の種類(住宅、その他)にして、換気種別及び換気回数を明記し、異なるごとに使用建築面積材料表を作成する

別紙 1

第 3 種換気設備  
換気回数 0.5 (回 / h)

表 1

記号	建築材料	種別	記号	建築材料	種別
a	複合フローリング	F	k	据置収納	F
b	構造用合板	F	l	天井材(天然木化粧合板)	F
c	普通合板	F	m	ふすま	F
d	木製階段	F	n	押入欄板	F
e	じゅうら塗り	F	o	床の間	F
f	開戸	F	p	キッチン	F
g	引戸	F	q	洗面化粧台	F
h	玄関収納	F	r	玄関収納	F
i	引違建具	F	s	壁紙施工用でんぶん系接着剤	F
j	収納扉	F	t	ビニルクロス	F

建築材料の種類を表1の記号に基づいて記入する。

居室の種類、換気回数、使用材料の等級によって異なる(別紙注意事項の表を参照)

表 2

階	部屋名	内装仕上げ	種別	記号	幅(長さ) (P)	高さ (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	係数	使用面積 (m <sup>2</sup> )	使用面積合計 (判定結果)
1階	和室 (11.59m <sup>2</sup> )	床	(規制対象外)						0	96.8795 m <sup>2</sup> (OK)  N2 S2 + N3 S3 A
		壁	F	e					0	
		天井	F	l			11.59	0.5	5.795	
		引戸	F	g	0.91	2.1	1.911	0.5	0.9555	
		引違建具	F	i	1.82	2.1	3.822	0.5	1.911	
		床の間	F	o			1.66	0.5	0.83	
	LD (16.56m <sup>2</sup> )	フローリング	F	a			16.56	0.5	8.28	
		壁	F	s t					0	
		天井	F	s t					0	
		開戸	F	f	0.91	2.1	1.911	0.5	0.9555	
	K (9.94m <sup>2</sup> )	引違建具	F	i	1.82	2.1	3.822	0.5	1.911	
		フローリング	F	a			9.94	0.5	4.97	
		壁	F	s t					0	
		天井	F	s t					0	
	廊下 ホール (10.77m <sup>2</sup> )	キッチン	F	p	2.73	2.1	5.733	0.5	2.8665	
		開戸	F	f	1.82	2.1	3.822	0.5	1.911	
		フローリング	F	a			10.77	0.5	5.385	
		壁	F	s t					0	
	階段 (4.14m <sup>2</sup> )	天井	F	s t					0	
		踏み板	F	d			4.14	0.5	2.07	
蹴込		F	d	0.91	2.9	2.639	0.5	1.3195		
壁		F	s t					0		
浴室 (3.30m <sup>2</sup> )	ユニットバス							0		
	洗面所 (3.30m <sup>2</sup> )	床	(規制対象外)					0		
	壁	F	s t					0		
	天井	F	s t					0		
トイレ (1.82m <sup>2</sup> )	開戸	F	f	1.82	2.1	3.822	0.5	1.911		
	洗面化粧台	F	q	1.82	2.3	4.186	0.5	2.093		
	床	(規制対象外)						0		
	壁	F	s t					0		
2階	主寝室 (16.56m <sup>2</sup> )	天井	F	s t					0	
		開戸	F	f	0.91	2.1	1.911	0.5	0.9555	
		据置収納	F	k	3.64	2.4	8.736	0.5	4.368	
		フローリング	F	a			9.94	0.5	4.97	
		壁	F	s t					0	
		天井	F	s t					0	
	子供部屋1 (9.94m <sup>2</sup> )	開戸	F	f	0.91	2.1	1.911	0.5	0.9555	
		据置収納	F	k	2.73	2.4	6.552	0.5	3.276	
		フローリング	F	a			13.25	0.5	6.625	
		壁	F	s t					0	
	子供部屋2 (13.25m <sup>2</sup> )	天井	F	s t					0	
		開戸	F	f	0.91	2.1	1.911	0.5	0.9555	
		据置収納	F	k	2.73	2.4	6.552	0.5	3.276	
		フローリング	F	a			6.62	0.5	3.31	
	廊下 (6.62m <sup>2</sup> )	壁	F	s t					0	
		天井	F	s t					0	
		開戸	F	f	3.64	2.1	7.644	0.5	3.822	
		収納扉	F	j	0.91	2.3	2.093	0.5	1.0465	
	トイレ (1.60m <sup>2</sup> )	床	(規制対象外)						0	
		壁	F	s t					0	
天井		F	s t					0		
開戸		F	f	0.91	2.1	1.911	0.5	0.9555		
合計	109.39m <sup>2</sup>									

換気計画ごとに判定する

96.8795 m<sup>2</sup> (OK)

N2 S2 + N3 S3 A

一体の換気計画における床面積の合計 (A)

設計者資格  
設計者氏名

印

## 使用建築材料表作成にあたっての注意事項

この表は換気計画上一体となっている部分ごとに作成してください。

居室の種類に をしてください。

換気種別 (第 種換気) 換気回数を記入してください。

表 1 に使用する建築材料仕上げ等のリストを作成してください。

表 1、2 の種別欄には F ~ (又は第 2 種、第 3 種及び規制対象外) を入力してください。

表 2 に階数、部屋の種類及びその室の床面積をそれぞれ記入してください。

それぞれの部屋の仕上げ部分を記入し、表 1 に対応した材料種別、記号を記入してください。

使用材料ごとの面積及び内訳 (記入例程度) を記入してください。

係数 (N2、N3) は、居室の種類、換気回数、使用材料の種別により下表より選択の上、記入してください。

居室の種類	換気回数	N2 (第 2 種)	N3 (第 3 種)
住宅等の居室	0.7回 / h以上	1.2	0.2
	0.5回 / h以上 0.7回 / h未満	2.8	0.5
住宅等の居室 以外の居室	0.7回 / h以上	0.88	0.15
	0.5回 / h以上 0.7回 / h未満	1.4	0.25
	0.3回 / h以上 0.5回 / h未満	3	0.5

<sup>1</sup> 住宅等の居室とは、住宅の居室、下宿の宿泊室、寄宿舍の寝室、家具その他これに類する物品の販売業を営む店舗の売り場をいう。

<sup>2</sup> 換気について、表に示す換気回数の機械換気設備を設けた場合と同等以上の換気が確保されるものとして国土交通大臣が定めた構造方法を用いるものまたは国土交通大臣の認定を受けたものを含む。

換気計画ごとに、その使用面積の合計 (N2 S2 + N3 S3) が、その床面積の合計以内であることを確認してください。設計者資格、設計者名を記入して押印してください。